

令和4年度 第8回  
栃木西部地域会議会議録

令和5年2月21日(火)  
栃木市寺尾公民館 大交流室

栃木西部地域まちづくりセンター

別記様式

会 議 録

会議の名称	令和4年度 第8回栃木西部地域会議
開催日時	令和5年2月21日(火) 18時30分 開会 19時43分 閉会
開催場所	吹上公民館 大交流室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
会長	<p><b>1 開会</b></p> <p style="text-align: center;">—— 開会 ——</p> <p><b>2 あいさつ</b></p> <p style="text-align: center;">— 寺内会長あいさつ —</p>
センター長	<p><b>3 委嘱状交付</b></p> <p style="text-align: center;">— 宇佐見まり子委員に委嘱状交付 —</p>
事務局	<p><b>4 議事</b></p> <p><b>(1) 栃木西部地域未来ビジョンの策定について</b></p> <p>〈説明〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回が最終回。キャッチコピーの決定と微調整をおこなう。</li> <li>・地域未来ビジョンの全体像が地域政策課より提示された。</li> <li>・「概要の説明」、「各地域未来ビジョン」、「まとめ」の3部構成。</li> <li>・11月の会議から特に変化があったのが、Ⅱ. 地域の魅力・課題。栃木市全体の統一事項として、地域の魅力は文章、地域課題は箇条書きとして記載することになった</li> </ul> <p style="text-align: center;">—— <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料1</span>、<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料1-2</span>、<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料2</span>、<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料3</span>に基づき説明 ——</p> <p>Ⅱ. 地域の魅力・課題（魅力）（資料1 P14、資料2 P1～P2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の会議後に意見を追加募集。自然と歴史に裏打ちされた豊かな観光資源についての意見が多く挙がった。</li> </ul>

	<p>・委員からの意見と地域政策課（本庁）が作成した文章を組み合わせることで事務局最終案とした。</p>
副会長 A	<p>&lt;意見・質問&gt;</p> <p>皆川地区は「ほらがい城」、寺尾地区は「出流そば」がかっこ書きで書いてあるが、吹上地区はかっこ書きが無くて良いのか。つけるとすれば吹上城になるだろうか。</p>
事務局	<p>吹上城は現存していない。かっこがついていないから平等でないということはない。表現上の話なのでこだわらなくていいと思う。</p>
事務局	<p>II. 地域の魅力・課題（課題）（資料1 P14、資料2 P3）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市全体の方針として、地域の現状を踏まえた課題として書き換えるよう指示があったため、できる限り「●●●（地域の魅力）があるが、活かされていない」といった表現に近づけた。</li> <li>・栃木市全体もしくは全国的に課題となっている事項（地域の課題⑤、⑧など）が含まれており、栃木西部地域の課題として挙げるべきか検討が必要。</li> </ul>
副会長 B	<p>&lt;意見・質問&gt;</p> <p>地域の課題②で適正な小中学校の配置を「地域の『問題』として…」とあるが「地域の『課題として』…」という表現にしたほうが良いと感じる。</p>
事務局	<p>そのように修正する。</p>
副会長 A	<p>地域の課題⑧は栃木西部地域に限ることではないので、なくていいのではないかな。</p>
委員 A	<p>地域の課題⑧について、生活困窮者の目線から見ていくのは必要。地域会議として徹底して載せるべきである。行政が力を入れなければならないという考え方に変わらなうと思う。</p>
委員 A	<p>地域の課題⑤について、自分の近所の方でも農地の管理がしきれず、後継者問題に悩んでいる方がいる。栃木市全体、全国的な問題でもあるが、風化させないためにあえて載せた方が良く思う。</p>
委員 B	<p>皆川、吹上、寺尾は中山間地域である。洪水等の災害を防ぐためにも、若い人に入ってもらって、山をきれいにしてもらいたい。栃木西部地域にとっては地域的な課題であり、妥当性のある問題であると思う。</p>
事務局	<p>地域の課題⑤と⑧は残すこととする。</p>

委員 C	地域の課題③で「狭隘な道路」とあるが、表現が難しいのではないか。簡単に「狭い道路」で良いのでは。
事務局	「狭い道路」に表現を修正する。
事務局	<p>Ⅲ. 未来の姿 キャッチコピーの決定 (資料1 P15、資料2 P4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に意見を追加募集した際、「元気！活き！粋！西部地域」(6票)、「やっぱりこのまち」(4票)、「豊かな自然(や歴史)と共生」(3票)のフレーズに多くの票が入った。</li> <li>・以下の2案をキャッチコピーの候補とする。 (候補1) 豊かな自然(や歴史)と共生 元気！活き！粋！西部地域 (候補2) やっぱりこのまち 元気！活き！粋！西部地域</li> </ul>
事務局	<p>&lt;意見・質問&gt;</p> <p>会議出席者12名による挙手での投票をおこなったところ、(候補1)が2票、(候補2)が10票を獲得。「<u>やっぱりこのまち 元気！活き！粋！西部地域</u>」を栃木西部地域のキャッチコピーとする。</p>
事務局	<p>(2) 令和4年度 栃木西部熟くり塾の事業内容について</p> <p>&lt;説明&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回(民話とカルタ遊び)は盛況のうちに無事終了。</li> <li>・福岡県大牟田市にあるカルタの資料館(大牟田市立三池カルタ・歴史資料館)からカルタの問合せがあった。吹上と皆川のカルタを送り、展示されることになっている。</li> <li>・2月18日(土)に皆川公民館で予定されていた「土から考える地球温暖化・水害・生物多様性」は講師都合により3月11日(土)に変更する。</li> <li>・現時点での申込者は第2回が33名。第3回が16名。</li> </ul> <p style="text-align: center;">—— <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料4</span> に基づき説明 ——</p>
会長	<p>&lt;意見・質問&gt;</p> <p>あと2回の熟くり塾が無事終了することで、今年度の事業も完了となる。できる限り多くの参加者が来るよう、声かけをお願いしたい。</p>
委員 C	第1回は大人の参加が少なかったように感じる。何をやるにしても人集めは大変。大人の方はどうすれば集まってもらえるか。
事務局	チラシを配って待っているだけではなかなか人は集まらない。各委員はお知り合いに声かけいただき、委員も都合がつけば出席いただきたい。
会長	栃木西部熟くり塾をどこの誰がやっているのか、チラシを見ただけだと分からないようだ。チラシの下部に各地域のまちづくり協議会や自治会連合会名な

	ど協力してもらえ地域団体の名前を入れてもよいのではないかと。
委員 D	地区内で開催する場合には、地元の自治会連合会やまちづくり協議会の協賛といった形が考えられると思う。
委員 E	対象者が栃木西部地域に在住またはお勤めの方となっているが、縛りをなくして講座に興味がある方の友人等を誘えるようにしてはいかか。地域外の人へ栃木西部地域のアピールになるし、西部地域のことを知ってもらえるチャンスである。
事務局	第1回は地区外の子どもの参加があった。第2回、第3回も地区外の方から申し込みがあった場合には受付をしたいと考えている。チラシで対象者を絞ってしまった点は次回の反省点として、来年度以降の開催については縛りを設けないようにしたい。
副会長 B	宣伝や広報に FM くららや市ホームページを活用できるのではないかと。
事務局	栃木西部熟くり塾は来年度以降も続くので、対象者や告知方法について、ひとつひとつ対応していきたい。貴重なご意見ありがとうございました。  ※会議後、報道機関あてプレスリリース。ケーブルテレビの番組内で告知してもらえよう依頼済み。
	<b>4 その他</b>
事務局	・栃木西部地域会議だより 第15号の発行について —— 資料5に基づき説明 —— 〈意見・質問〉
委員 B	表紙のかるた遊びの写真であるが、多くの子どもが参加しあれだけ盛り上がったので、子どもが大勢でカルタで遊んでいる写真の方がいいのではないかと。
事務局	候補となるカルタをやっている写真はあったが、子どもの顔が正面から写っており、広報紙の写真として使うことが非常に難しい。
委員 B	大人だけでなく子どももなのか。子どもが楽しそうに夢中でカルタをするいい場面がたくさんあった。
委員 F	今は子どもの方が厳しい。学校でも全て許可を毎年取っている。
事務局	子どもが特定できない形で掲載できないかと、事務局で印刷業者に相談してみる。適当な写真をお持ちの委員は各公民館に連絡を。

事務局	<p>・令和5年度栃木西部地域会議の開催日程（案）について  — 資料6に基づき説明 —</p>
事務局	<p>・第9回栃木西部地域会議について  令和5年3月14日（火）19時から 皆川公民館にて開催予定</p>
副会長 B	<p>・中学校の統合について（報告）  前回の地域会議のあとから、地元代表者協議会が3回開催された。（11月30日が皆川公民館、12月21日が寺尾公民館、2月9日が吹上公民館）  12月の会議時に出席者の意見を集約。3中学校が統合するのが望ましいということで意見が一致した。2月の会議では教育長に対し意見書を提出するにあたって、内容の確認をした。そして今月24日、教育長に意見書を渡すこととなっている。  おそらく次回の地域会議では教育委員会の担当者から報告がある。新聞発表は3月の議会の承認を得てからになると思われる。  来年度以降、統合の準備会という組織が立ち上がり、もっと具体的な内容についての会議が進められる。</p>
会長	<p>・令和4年度栃木西部地域予算提案事業の進捗状況について  熟くり塾を除いた令和4年度の地域予算提案事業の進捗状況はどのようになっているか。</p>
事務局	<p>寺尾地区で物置の見積もりを依頼中。3月中旬には納品になると思われる。他は全て完了している。</p> <p><b>5 閉会</b></p> <p>— 以上、何も無いことを確認 —  — 閉会 —  （会議終了時刻 19時43分）</p>

別紙1 出席者及び事務局

<出席者（委員）>

会 長	寺内	茂			
副会長	中島	元一	副会長	酒卷	幸夫
委 員	厚木	秀夫	委 員	門沢	イミ子
委 員	石沢	恵一	委 員	正田	秀雄
委 員	鈴木	加織	委 員	羽金	勝子
委 員	福島	恵子	委 員	峰岸	晃一
委 員	吉田	美奈子			

<欠席者（委員）>

委 員	関口	みよ子	委 員	棚橋	利行
委 員	吉羽	克仁			

<事務局>

栗田	寿樹	(栃木西部まちづくりセンター所長)
金子	博文	(皆川公民館館長)
篠崎	雅一	(寺尾公民館館長)
石沢	竜次	(吹上公民館主任)

## 別紙2 会議事項及び配付資料一覧

### <会議事項>

#### 1 開 会

#### 2 あいさつ

#### 3 委嘱状交付

#### 4 議 事

(1) 栃木西部地域未来ビジョンの策定について 資料1、資料1-2、資料2、資料3

(2) 令和4年度 栃木西部熟くり塾の事業内容について 資料4

#### 4 その他

・栃木西部地域会議だより 第15号の発行について 資料5

・令和5年度栃木西部地域会議の開催日程(案)について 資料6

・第8回栃木西部地域会議について

#### 5 閉 会

### <配布資料一覧>

・栃木市地域未来ビジョン(案) 資料1

・「地域未来ビジョン」策定スケジュールについて 資料1-2

・これまでに出了された意見のまとめ 資料2

・地域未来ビジョン(例) 資料3

・栃木西部熟くり塾(第2回、第3回)実施計画 資料4

・栃木西部熟くり塾 参加者募集チラシ

・栃木西部地域会議だより 第15号(案) 資料5

・令和5年度栃木西部地域会議開催日程(案) 資料6